

平成 23 年度エコツーリズム地域コーディネーター活用事業
採択事業一覧（一次公募）

No	協議会名称	事業の概要
1	てしかがえこまち推進協議会	エコツーリズム推進全体構想（以下「全体構想」）を策定し、個々の自然観光資源（摩周湖、硫黄山、屈斜路湖）ごとに、保全と利用の具体的な方策を定めるほか、エコツアー商品の開発とガイドの育成及び事業者登録制度の確立等の取組を実施する。
2	緑の真珠気仙沼大島エコツーリズム推進協会	気仙沼大島の自然観光資源等の再発掘を行い、資源を活用したツアープログラムの開発と試行、ガイド養成マニュアルの作成やガイド養成講座を実施する。
3	飯能市エコツーリズム推進協議会	季節ごとに集客が見込めるイベント型のツアープログラムの検討、モデルツアーの実践を通じたガイドの育成、観光事業者と連携したモデルツアーの検証等を実施する。
4	小笠原エコツーリズム協議会	全体構想策定のための部会の組織化を図るとともに全体構想素案を作成するなど、全体構想認定に向けた取組を実施する。
5	谷川岳エコツーリズム推進協議会	推進エリアの調査とモニタリング手法の開発、観光市場調査を基にハイキング等におけるコースづくりとルールづくり（ガイドラインの作成）を実施するとともに、インタープリター養成のための自然観察会を実施する。
6	信州安曇野まつかわ村 Ecotourism 推進協議会	協議会の推進体制の整備、強化を図り、「すずむし」及び「あがりこサワラ」等の活用のためのルールづくり、モニタリング、ツアープログラムを作成しモニターツアー等を実施する。
7	能登島イルカ・ウミホテル協議会	協議会の推進体制の整備と強化を行い、能登島に住み着いたミナミバンドウイルカやウミホテルの保全と活用のためのプログラム作成や、ドルフィンスイムのルール作成、インタープリターの養成などを実施する。
8	京のアジェンダ 21 フォーラム	生活に根ざした視点の新しい観光のスタイル「しみんツーリズム」の普及のためのプロジェクトチームの設置、ツアープログラムの開発とモニターツアーの実施、コーディネーター育成のための研修プログラムの策定などの取組を実施する。
9	大杉谷登山センター	登山道の通行禁止区域や危険区域の調査と情報収集及び発信方法の検討や、大杉谷登山道等を活用するためルール作り、ツアープログラムの検討とモデルツアーの実施、ツアーガイドの人材育成などの取組を実施する。
10	隠岐ジオパーク推進協議会	オキサンショウウオなど約 20 種類の生物を対象にモニタリング手法の構築と資源調査を実施、また、地域コーディネーターの人材育成、ガイドマニュアルの作成、隠岐地域のブランド力を向上させるためのワークショップなどを実施する。
11	大山・中海エコツーリズム協議会	エコツアープログラムのブラッシュアップ、モニターツアーの実施、ツアープログラムパンフレットの作成や、人材育成のための先進地調査、ガイド養成講習会への参加等の取組を実施する。

12	屋久島町エコツアーリズム推進協議会	エコツアーリズム活動の具体的な推進体制の整備、及び情報発信に係る検討、屋久島ガイド登録認証制度による認証ガイド名鑑の再構築などを実施する。
13	阿蘇ジオパーク推進協議会	地域住民向けの教育普及活動及び専門ガイド養成講座の開催、ジオサイトを活用したエコツアー（ジオツアー）の検討とモニターツアーの試行、エコツアーリズム活動に必要な情報を網羅した「公式ガイドブック」及びエコツアーのコースマップの作成、ホームページの多言語化などを実施する。